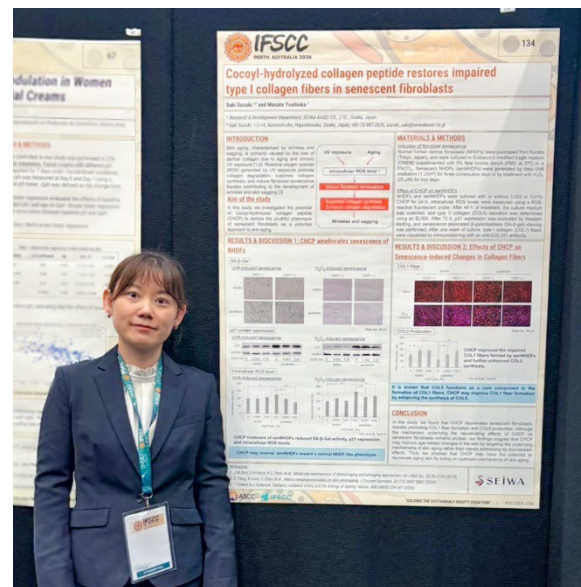


第 36 回国際化粧品技術者会連盟（IFSCC）学術大会において成和化成の研究成果をポスターにて報告

ココイル加水分解コラーゲンペプチドは、老化線維芽細胞を若返らせる。

化粧品原料の研究・製造を行う株式会社成和化成（本社：大阪府東大阪市、代表取締役：吉岡正人）は、2026年9月28日から10月1日、オーストラリア・パースで開催された国際化粧品技術者会連盟(IFSCC)学術大会にて、スキンケアに関する新しい知見についてポスター発表しました。当社は引き続き、化粧品に関わるさまざまな研究を進め、新しい知見について積極的に世界に発信していきます。



学術大会および当社研究員による発表の様子

学術大会の概要

IFSCC Congress 2026

- ・会期： 2026年9月28日（月）～10月1日（木）
- ・会場： Perth Convention and Exhibition Centre （パース、オーストラリア）
- ・公式サイト： <https://ifsc2026.com/>

当社発表

- ・ポスター発表

タイトル	Cocoyl-hydrolyzed collagen peptide restores impaired type I collagen fibers in senescent fibroblasts ココイル加水分解コラーゲンペプチドは、老化線維芽細胞において損傷を受けたⅠ型コラーゲン線維を修復する
------	--

概要	慢性的な日光曝露や加齢によって生じる真皮内のコラーゲンおよび弾性繊維の減少が、しわや肌のたるみの主な原因であるとされている。さらに真皮内の線維芽細胞の老化が進行すると、老化細胞が正常な細胞を老化状態へと誘導し、さらに肌老化を加速させる。したがって、しわやたるみの予防・改善には、老化線維芽細胞を標的とすることが重要と考え、当社が持つ HAZUMI-HADA®（有効成分：ココイル加水分解コラーゲンペプチド）の老化線維芽細胞に対する効果を確認した。その結果、HAZUMI-HADA®が老化線維芽細胞を若返らせ、それによってコラーゲン繊維の形成が正常化されることを明らかにした。HAZUMI-HADA®は老化した皮膚を若返らせる可能性が示唆された。
----	--

成和化成について

成和化成は、化粧品に配合される成分を開発・製造している化粧品原料メーカーです。社員の約半数が研究に携わる業務を行っており、これまで 100 種類をこえるオリジナルの化粧品成分を生み出しています。

【公式 YouTube チャンネル】

https://www.youtube.com/@SEIWA_KASEI

【オリジナルビタミン C 誘導体 iVC Instagram スキンケア情報発信中】

https://www.instagram.com/ivc_seiwa_official/

【美髪成分 PPT Instagram ヘアケア情報発信中】

https://www.instagram.com/pptbeauty_official/

【会社概要】

会社名：株式会社成和化成

所在地：〒579-8004 大阪府東大阪市布市町 1 丁目 2-14

代表者：代表取締役 吉岡正人

設立：昭和 47 年 12 月 4 日

URL：<https://seiwakasei.jp/>

事業内容：化粧品原料の研究開発・製造

【お客様からのお問い合わせ先】

株式会社成和化成 広報・企画課

TEL：072-987-2626（8:30～17:15）

URL：<https://seiwakasei.jp/contact>

e-mail：data@seiwakasei.co.jp

※当社は、一般のお客様への直接販売は行っておりません。

※研究内容に関するお問い合わせは、メールにて承ります。